

# 障害のある人と社会をつなぐネットワーク支援に関する研修会

## 知的障がい・発達障がいのある人のための

# トラブルシューター

# 養成セミナー

## 基礎コース

日時:

平成28年2月17日(水)

9:30~15:15(受付9:10)

会場: 沖縄県立博物館・美術館

2階 講堂

参加費: 無料 定員: 200名

※事前申し込み必要(2月10日)

障害のある人と社会をつなぐ新たな人材育成に向けて

主催: NPO法人PandA-J

共催: 沖縄県発達障がい者支援センター がじゅま〜る

後援: 沖縄県社会福祉協議会

※本セミナーは、2015年度福祉医療機構の助成事業により実施します。

## プログラム

### 第1講義

「トラブルシューターとはなににか?」

PandA-Jでやってきたこと、今やっていること、これからやっていこうとしていること。そして、最近の動きからなぜ今取り組むべきなのかを考える。

9:40~

【講師】野澤 和弘氏(毎日新聞 論説委員, PandA-J 副代表)

10:40

### 第2講義

「トラブルになったときどうすればいいか  
—司法の立場から—」

「逮捕されてから起訴されるまでにやれること」「危機介入の方法」 ※刑事手続きなどの解説

10:40~

【講師】中田 雅久氏(多摩の森総合法律事務所, 第二東京弁護士会)

11:40

### 第3講義

「なぜトラブルが起きるのか? 予防するにはどうしたらいいか?」

なぜ彼らは問題行動や事件を起こすのか。トラブルを予防するために、地域で支える仕組みを考える。

12:30~

【講師】堀江 まゆみ氏(白梅学園大学 子ども学部 教授, PandA-J 代表)

13:30

### 第4講義

「シンポジウム 知的障がい・発達障がい児・者への地域ネットワーク支援について考える」

【コーディネーター】野澤 和弘氏(第1講義 講師) 【シンポジスト】

13:35~

堀江 まゆみ氏(第3講義 講師)  
中田 雅久氏(第2講義 講師)  
宮城 真政氏(沖縄県地域生活定着支援センター 所長)  
津嘉山 航氏(沖縄県障害者等相談支援事業 八重山圏域アドバイザー)

15:15

富樫 恭平氏(沖縄県発達障害者支援センター 発達障害者地域支援マネジャー)

**\*プログラムは当日変更になる場合があります**

### 講師紹介

堀江 まゆみ氏〔白梅学園大学 子ども学部 教授, PandA-J 代表〕

野澤 和弘氏〔毎日新聞 論説委員, PandA-J 副代表〕

中田 雅久氏〔多摩の森総合法律事務所, 第二東京弁護士会〕



### トラブルシューター(TS)の役割

知的障害・発達障害のある人が障害特性から誤解されやすく、それによって問題行動や事件(金銭的トラブル、性的犯罪など)を起こしてしまうことがあります。障害を正しく理解し、彼らの抱える生きづらさに寄り添った支援をすることで「社会生活」を送ることが可能になります。「自尊心」を大切に「心豊かに生きる」を目標に支援を考え、司法・医療・行政・福祉・教育・地域などが連携・協力する仕組みを構築していくことが必要です。トラブルシューターはその仕組みの中の一人です。本人とともに解決(快結)したり未然に防いだりするための新たな人材となります。知的障害・発達障害のある人が心豊かに社会生活できるように是非ご協力ください。

◆修了者には「トラブルシューター基礎コース修了証」を発行いたします。

申込方法: 添付の申込用紙に記入のうえ、FAX(098-982-2114)

問い合わせ先: 沖縄県発達障害者支援センター Tel:098-982-2113 E-mail:gajyumaru@shoni.or.jp